

2012年5月29日

**多用途向け化学強化特殊ガラス“Leoflex™”を販売開始  
～軽量化を実現するガラスを太陽光パネル、建築、照明等へ幅広く展開～**

**AGC** 旭硝子株式会社

AGC(旭硝子株式会社・本社:東京、社長:石村和彦)は、化学強化された特殊ガラスの新製品“Leoflex™”を本年6月1日より発売します。“Leoflex”は通常のソーダライムガラスよりも高い強度が得られ、薄くしても割れにくいことから、ガラスの大幅な軽量化が可能です。今後、ガラスの軽量化のニーズに応える製品として、ガラスのサイズや用途を問わず、太陽光パネルや建築、照明などに幅広く展開することを目指していきます。



**化学強化特殊ガラス“Leoflex”**

AGCは、長年にわたり、ソーダライムガラスを建築、自動車、ソーラー発電などの様々な市場に供給しています。当社は、これらの市場におけるニーズの理解や技術的知見を活かし、化学強化特殊ガラス“Leoflex”がお客様の製品の付加価値となるよう提案していきます。

以上

◎本件に関するお問い合わせ先:**AGC**旭硝子(株)広報・IR室長 上田 敏裕

(担当:吉良山 TEL: 03-3218-5603、E-mail: [info-pr@agc.com](mailto:info-pr@agc.com))